

## スイカズラ (吸い蔓)

名前の意味：花の蜜が甘いので、子供が蜜を吸うので、この名がついた。かずらはつるになる植物の昔の名前。

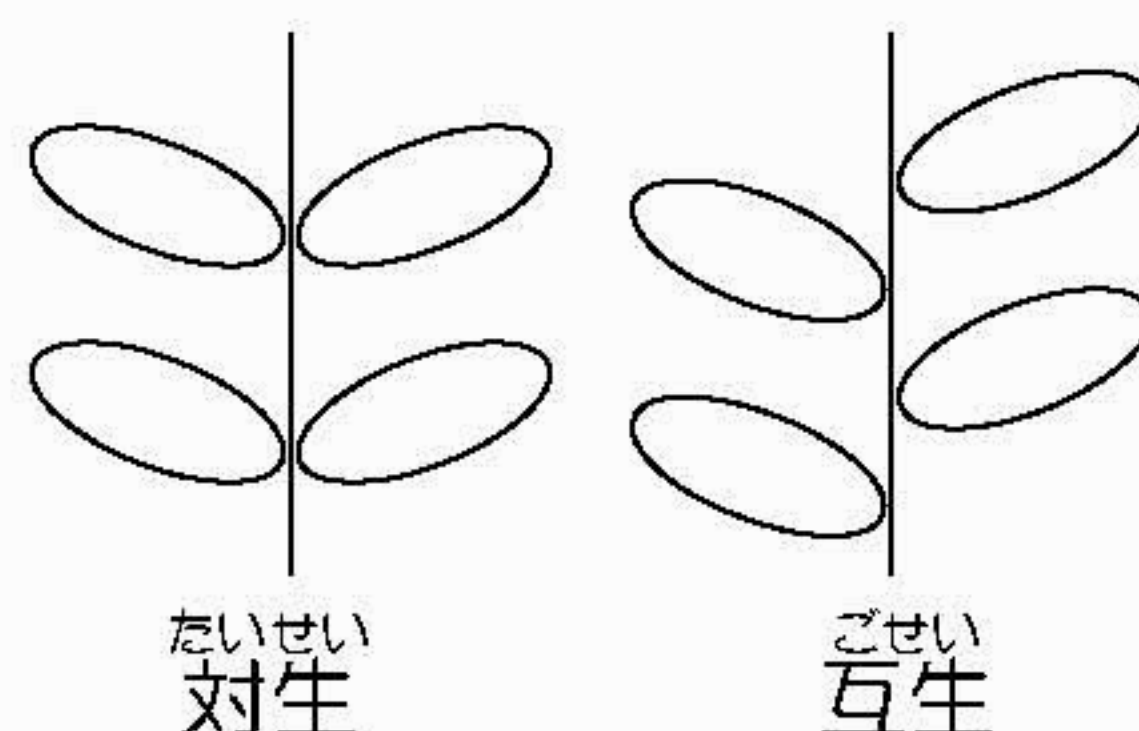
分類：双子葉類、スイカズラ科、スイカズラ属

好きな場所：日当たりのよい林の縁

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：昔から日本に生えていた (自生)

特徴：白か薄い黄色の甘い香りのする花、葉が対生するつる、濃い緑色か黒くてつやのある実。



種子の運ばれかた：鳥に食べられて運ばれる

花弁の数：合弁、5枚

花の時期：5 - 6月

食べ方：花の蜜は甘い

見分け方：アオツツラフジは、葉の幅が広く、互生する。花は小さく匂いがしない。

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★

総合難易度 ★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)